

3月14日、緊急空洞調査を実施！

岐阜県関ヶ原町の国道21号歩道部に路面陥没が発生し、国道を管理する岐阜国道事務所から中部技術事務所へ再発防止のため陥没箇所周辺の空洞調査依頼がありました。これを受け、当事務所が保有するハンディ型地下レーダー探査機を用いて緊急的に空洞調査を実施しました。



陥没箇所を開削し
空洞状況を確認



陥没状況



復旧状況



復旧後の陥没箇所周辺を、当事務所がハンディ型地下レーダー探査機を用いて空洞調査している状況

調査の結果、すぐに対応が必要と思われる異常信号は検知されませんでした。今後、同様な条件の歩道区間の空洞調査を道路管理事務所と調整して実施する予定です。

路面下の空洞調査は、毎年定期的実施していますが、突発的な事態にも迅速に対応します！